



取説番号 ME-292

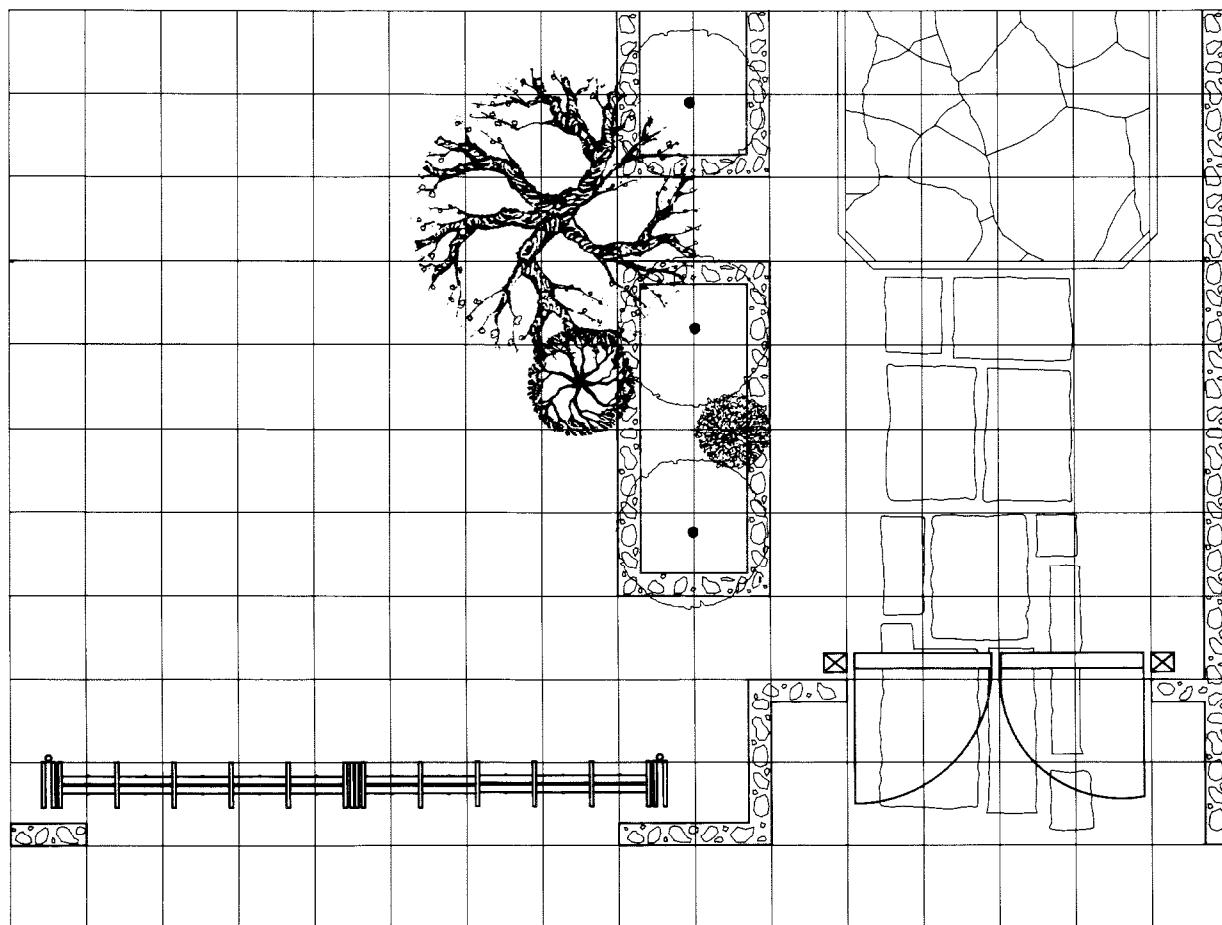
シルフィーH:12

キャスター式

取付取扱説明書

新日軽伸縮門扉《シルフィーH:12》キャスター式をお買上げいただきありがとうございました。

未永くご使用いただきため取付取扱い説明書をよく読んでいただき正しい施工・正しい取扱いをお願いいたします。



新日軽株式会社

- 《シルフィーH:12》キャスター式をお買い上げいただきましてありがとうございました。
- いつまでもご使用いただくため、下記の事項にご留意くださいますようお願いいたします。
- この《シルフィーH:12》キャスター式はアルミ製ですが、いつまでもきれいに気持よくご使用いただくため時々、布で表面の汚れを拭き取って下さい。
- 施工者より渡されました取付取扱説明書は、大切に保管して下さい。
- 永い間使用しますと、施錠部やキャスター部が緩んだりする場合があります。取付取扱説明書を見て調整して下さい。(プラスドライバー、スパナで出来ます。)
- キャスターの走行をよりスムーズにするため、回転部の車軸部分に適時注油して下さい。
- キャスターが走行する床面に、ゴミ・土砂・雨水がたまらないようにして下さい。
- 扉に付いている落し錠は、扉を開けた時、閉めた時それぞれ必ずセットして下さい。
- 子供などの、いたずらで扉に乗って走行させるなど、無理な使い方をしますと故障の原因ともなりますのでご注意下さい。

■ 施工店名



■ 注意事項

新日軽のアルミ製品はJISの表面処理規定を十分クリヤーした製品をお届けしていますが、取扱いによっては異状腐食をおこし思わぬトラブルとなりますので、施工にあたっては次のような点を注意してください。

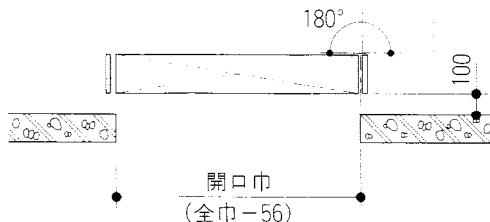
- ①モルタル用に**海砂**を使用されると、塩分が多量に含まれていますから腐食の原因になりますのでその使用を避けていただくか、十分水洗いしたものを使用してください。
- ②モルタルやコンクリートの**抽出液**が工事中にアルミ製品の表面を流れないように注意してください。
抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になります。
- ③モルタルやコンクリートの**急結剤**は腐食の発生や促進作用があるのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・硅酸ナトリウム等の入っていないものを使用してください。
- ④施工時にアルミ製品の表面に**付着**したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
- ⑤アルミ製品と**銅板やラス等**の異種金属が接触しないようにしてください。
接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- ⑥腐食の恐れのある**接着剤や化学薬品**を施工上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。

■ 《シルフィーH:12》キャスター式施工納まり図

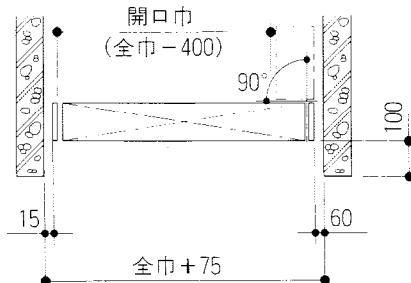
下図に示した以外の納まりの場合などは下図の納まりの組合せによって施工して下さい。

■ 片開き納まり

扉と平行になる場合

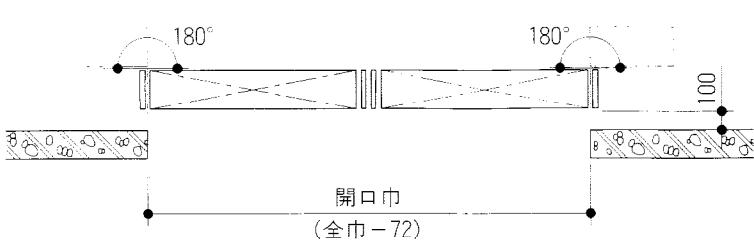


扉と直角になる場合

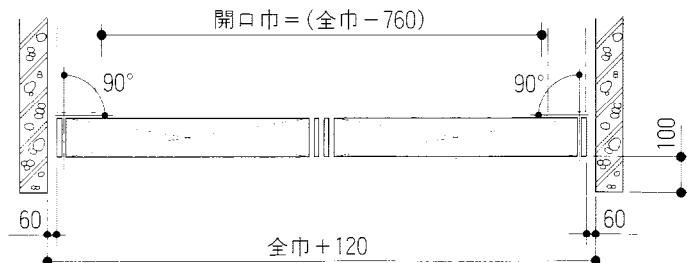


■ 両開き納まり

扉と平行になる場合

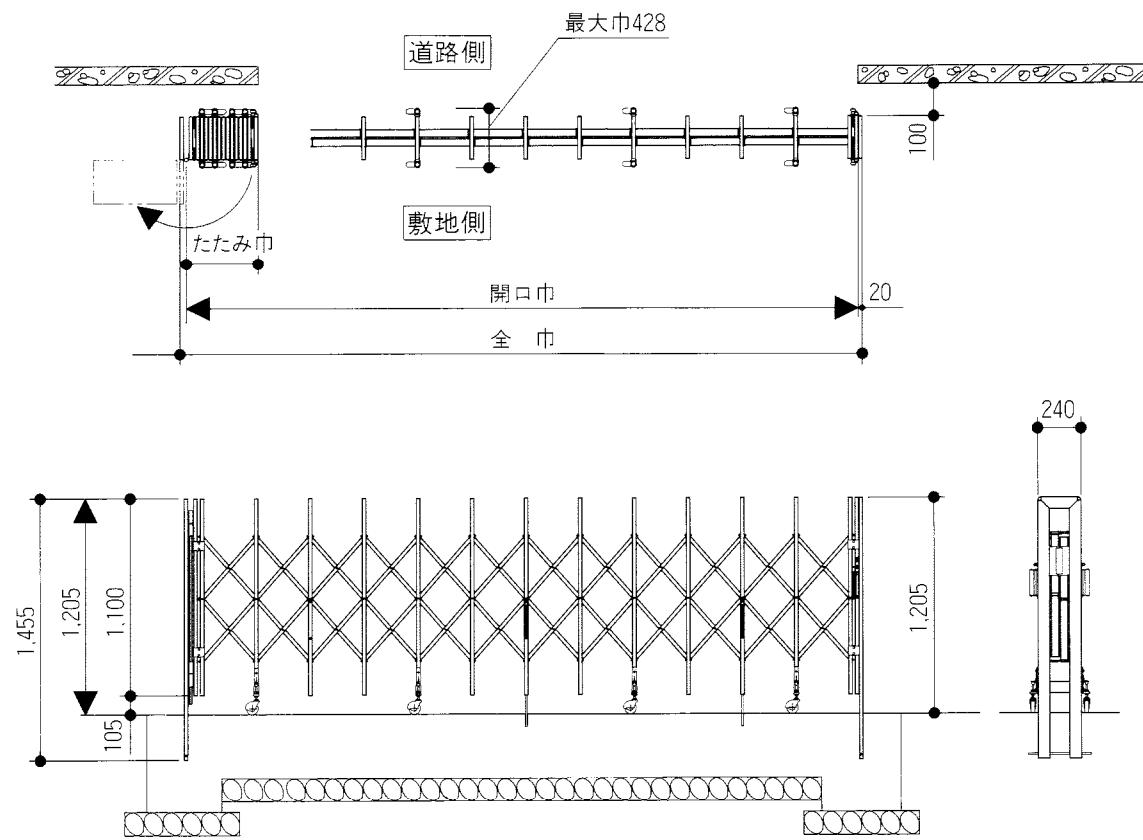


扉と直角になる場合

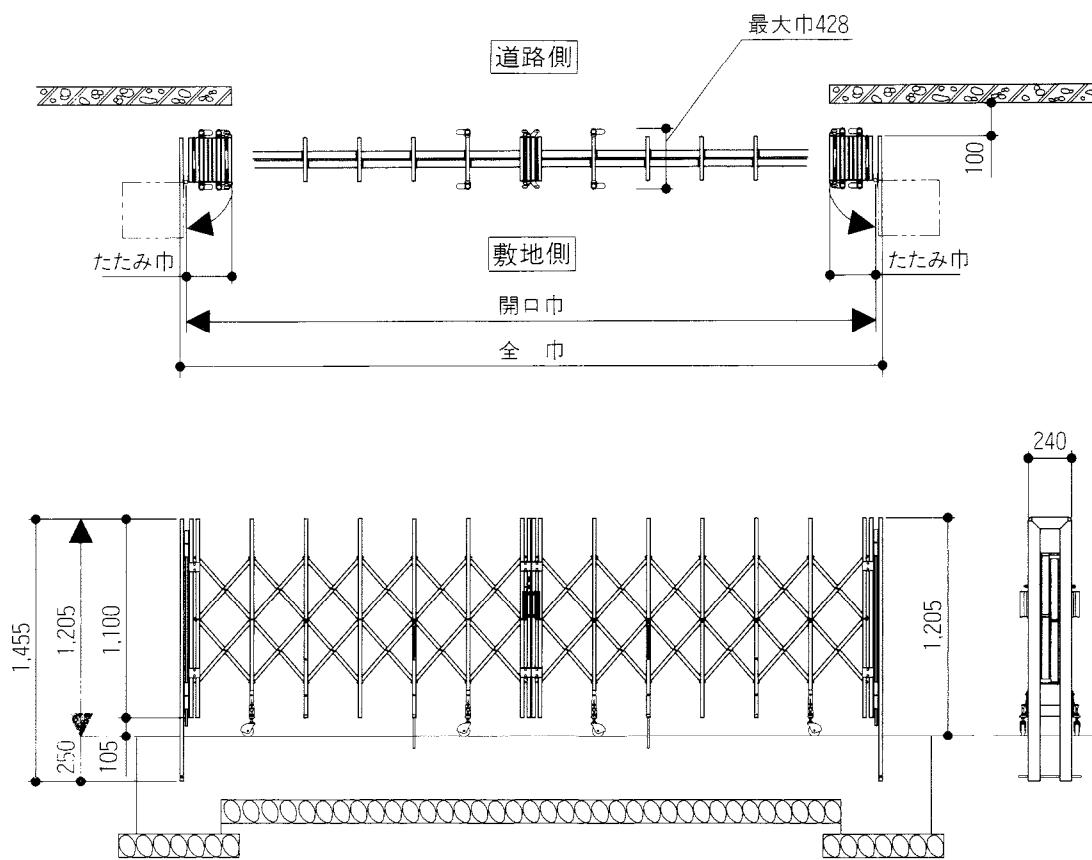


本体図

片開き



両開き



■ 仕様

SPNFA() セピアブラック色
EPNFA() ステンカラー色

ピッチ数	呼 称	全巾%	開口巾%	たたみ巾%	本体組合せ表 [()内数字は本体形式] SPNFA()・EPNFA()	
5	160S	1,664	1,608	226	(16)	
6	190S	1,964	1,908	250	(19)	
7	220S	2,264	2,208	274	(22)	
8	260S	2,564	2,508	298	(26)	
10	310S	3,164	3,108	346	(31)	
12	380S	3,764	3,708	394	(38)	
14	440S	4,364	4,308	442	(44)	
16	500S	4,964	4,908	490	(50)	
10	330W	3,290	3,218	226 226	(16)	(16)
12	400W	3,890	3,818	250 250	(19)	(19)
14	450W	4,490	4,418	274 274	(22)	(22)
16	510W	5,090	5,018	298 298	(26)	(26)
20	630W	6,290	6,218	346 346	(31)	(31)

■ 梱包明細

SPNFA() セピアブラック色
EPNFA() ステンカラー色

呼称	本体形式 SPNFA()・EPNFA()	片開き門柱 SPNFAS・EPNFAS	両開き門柱 SPNFAW・EPNFAW
160S	(16)×1	1	—
190S	(19)×1	1	—
220S	(22)×1	1	—
260S	(26)×1	1	—
310S	(31)×1	1	—
380S	(38)×1	1	—
440S	(44)×1	1	—
500S	(50)×1	1	—
320W	(16)×1・(16)×1	—	1
380W	(19)×1・(19)×1	—	1
440W	(22)×1・(22)×1	—	1
500W	(26)×1・(26)×1	—	1
620W	(31)×1・(31)×1	—	1

■ 部品明細

■ 本体

(本体箱には各扉本体1台及び下記部品が梱包されております。)

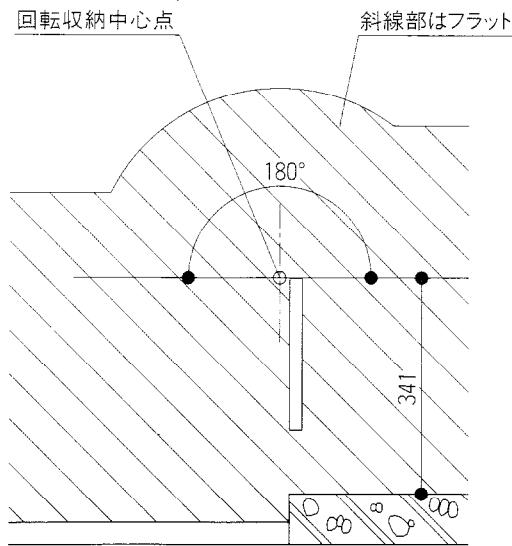
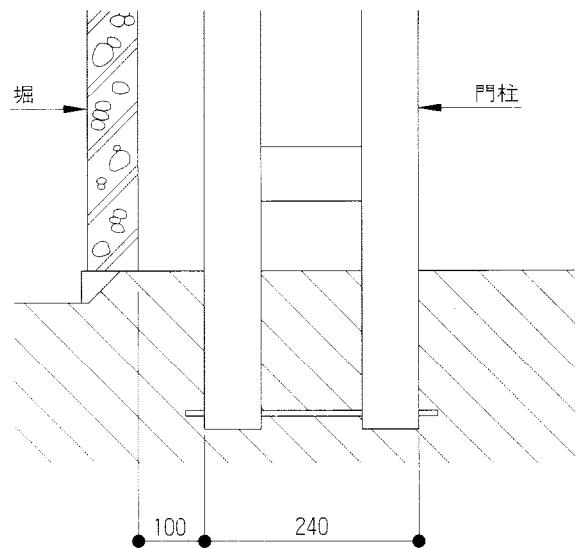
名 称	略 図	SPNFA16~SPNFA31 EPNFA16~EPNFA31	SPNFA38~SPNFA50 EPNFA38~EPNFA50
連結ジョイント		8	8
取付ボルトセット (M6×80ℓ)		8	8
落シ棒埋込ミパイプ		1	2

■ 門柱

名 称	略 図	片開き門柱 SPNFAS・EPNFAS	両開き門柱 SPNFAW・EPNFAW
吊り元門柱		1	2
戸当たり門柱		1	—
回転柱		1	2
移動柱(オス)		1	1
移動柱(メス)		—	1
ヒンジセット		1	2
ヒンジキャップ		1	2
取付ビスセット (M6×20ℓ)		8	16
タッピンネジ (Φ4×10ℓ)		1	2
盲ビスセット (M6×80ℓ)		8	16
連結ジョイント		8	16
取付ボルトセット (M6×80ℓ)		8	16
鍵		1	1
アンカーシャフト (Φ9×300ℓ)		2	2
落シ棒埋込ミパイプ		1	2

1 はじめに

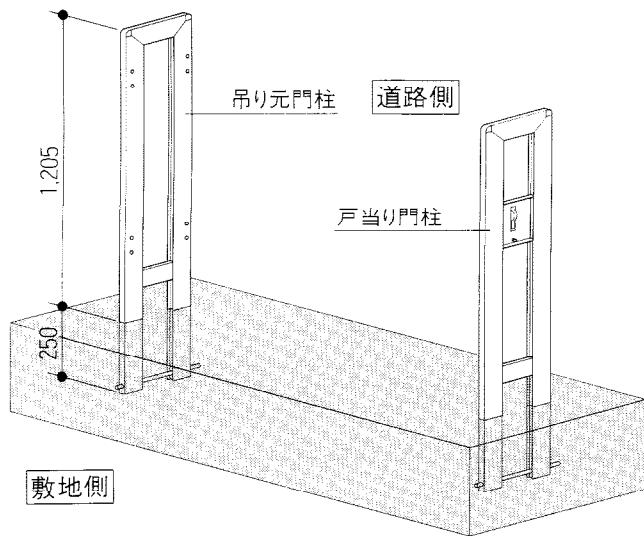
- 床面の仕上げは本体走行上キャスターの走行巾分はフラットに仕上げて下さい。本体をたたみ回転させる場合は回転半径（本体の縮巾）も考慮に入れて仕上げて下さい。



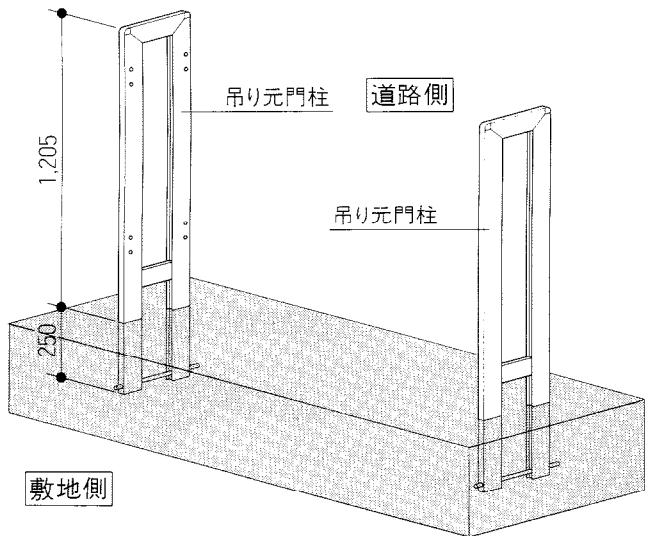
2 門柱の取付方法

- 戸当り門柱・吊り元門柱の埋込位置は施工納まり図を参考に、使い勝手を考慮し垂直に埋込んで下さい。

■ 片開き

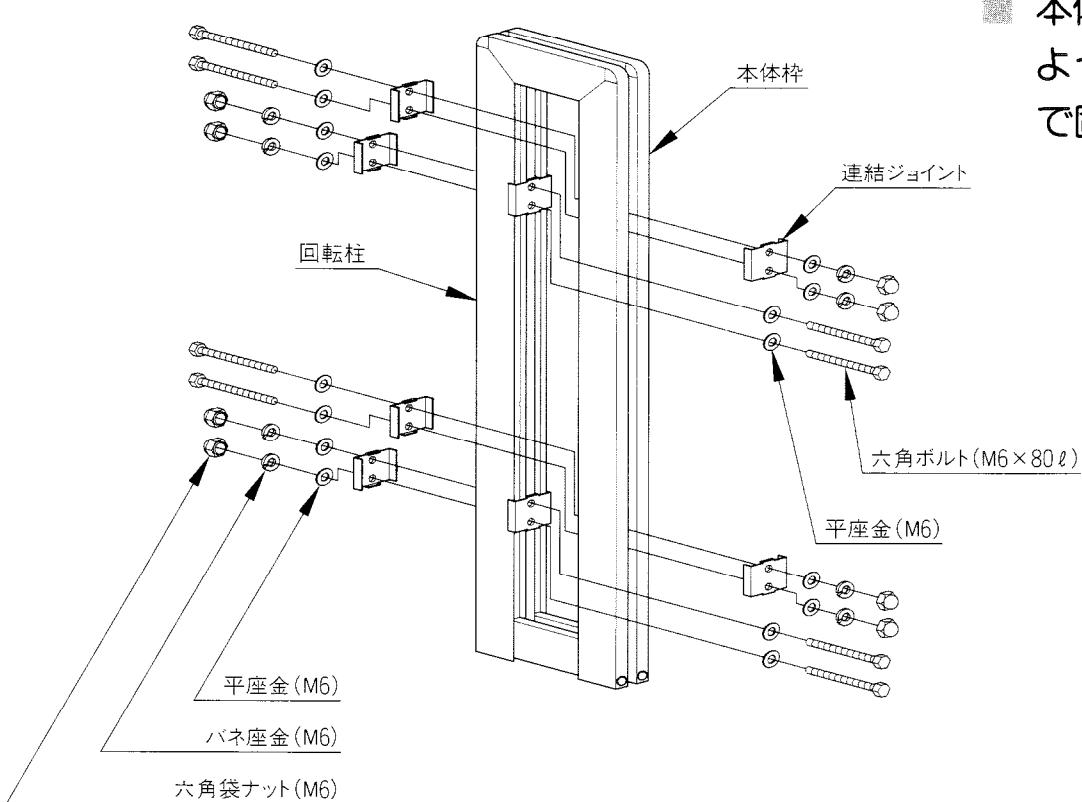


■ 両開き



(注) 吊り元門柱のヒンジは 図 の項目で取付けて下さい。

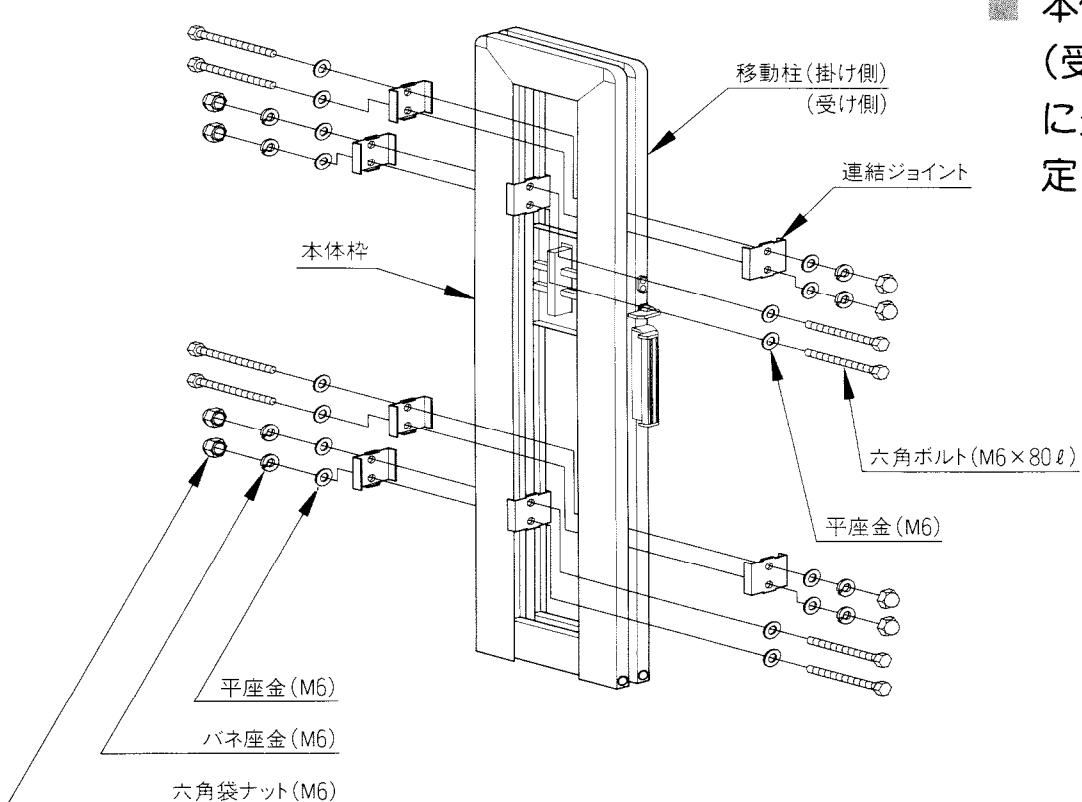
B 本体と回転柱の取付方法



■ 本体と回転柱を左図のように連結ジョイントで固定して下さい。

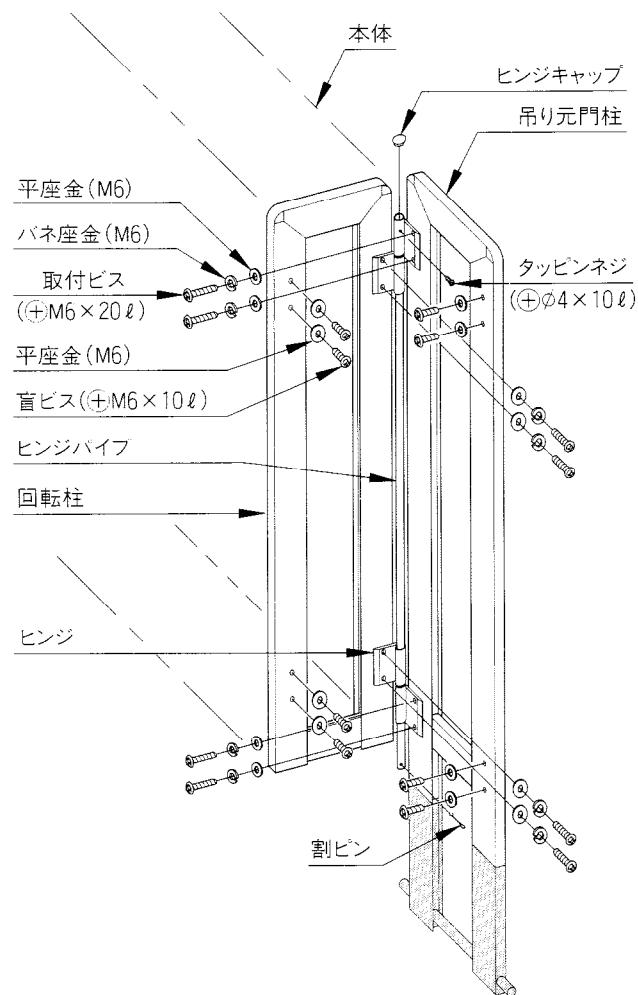
C 本体と移動柱(掛け側)(受け側)の取付方法

片開き・両開き共用



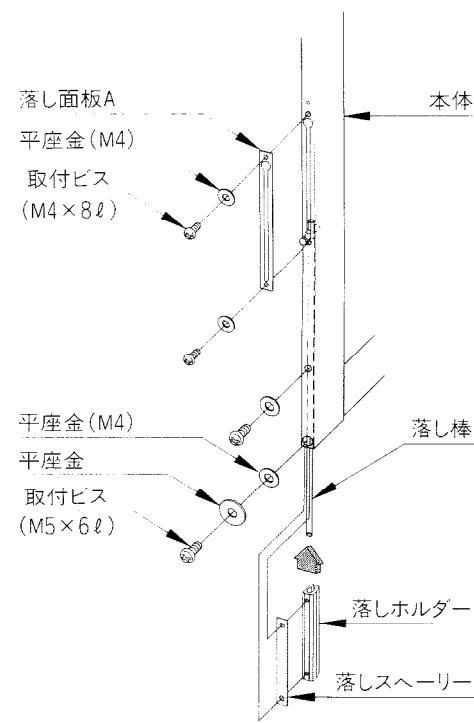
■ 本体と移動柱(掛け側)
(受け側)を左図のように
連結ジョイントで固定して下さい。

5 ヒンジ及びヒンジパイプの取付方法

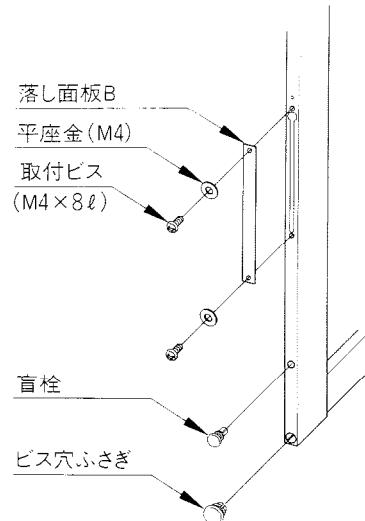


吊り元門柱及び回転柱にヒンジを取付ビスで固定して下さい。門柱側ヒンジと本体側ヒンジの間にワッシャーを2枚ずつ入れヒンジパイプを上側よりヒンジの穴に差し込み、上部本体側ヒンジ止め穴とヒンジパイプの穴を合わせタッピングネジで固定し、下側ヒンジパイプの穴に割ピンで抜け止めを行って下さい。

6 落し錠の取付方法

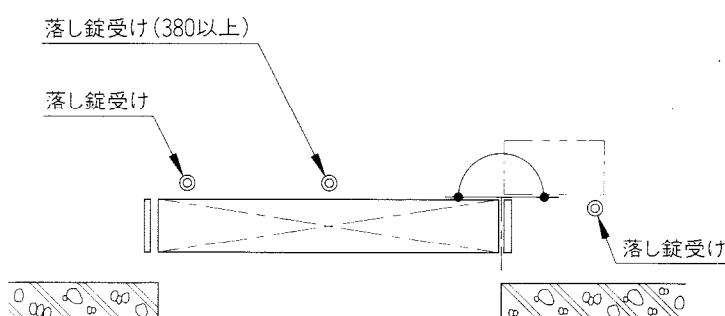


本体は右開きにセットしてありますので左開きでご使用の場合には落し錠を図に左図のように取替えて下さい。不要の穴及び取付完了後不要になった穴には盲栓を押し込んで下さい。



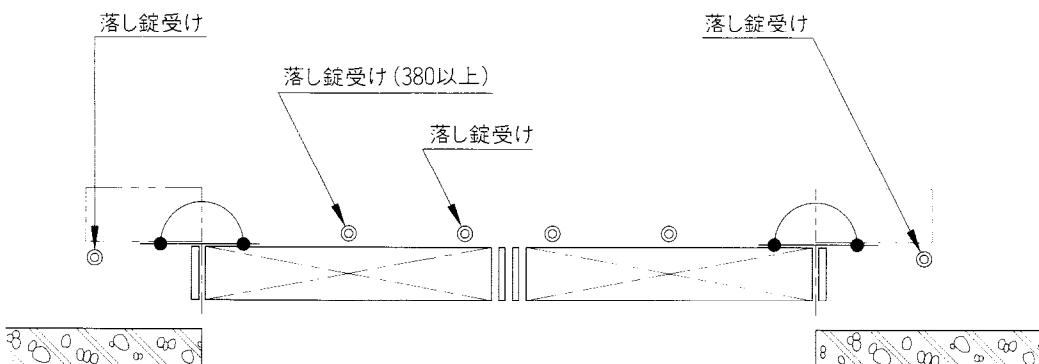
7 落し錠受けの設置

片開き



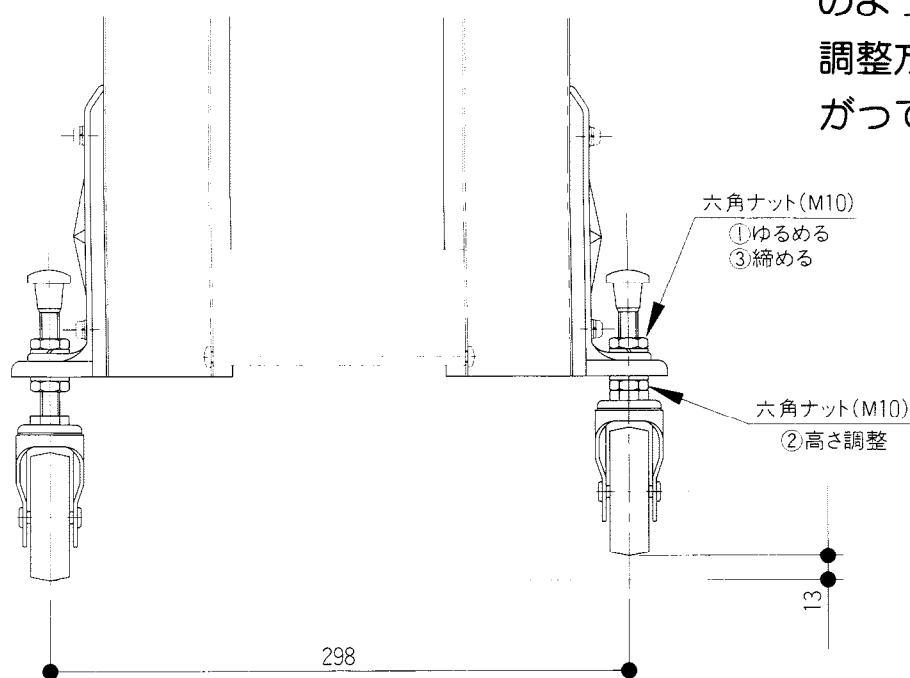
■ 落し錠受けの位置は左図を参照し、扉を閉じ落し錠すべての位置及び先端施錠の位置へ、落し錠受けを現物合せて施工し、又扉をたたみ回転収納する先端の施錠位置へも施工して下さい。

両開き

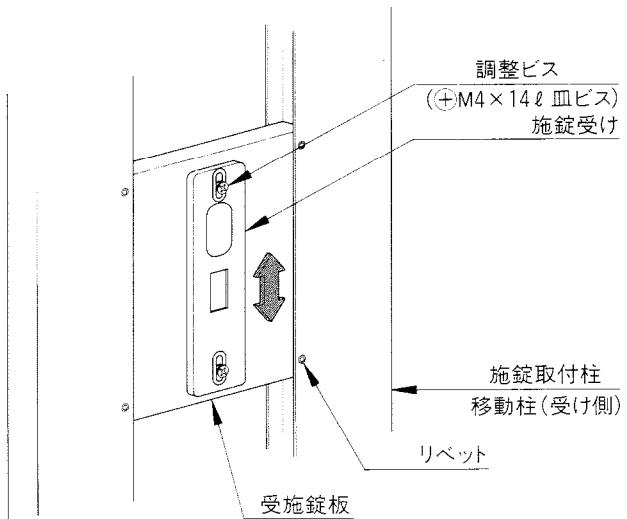


8 キャスターの高さ調整

■ 施錠合わせ等高さの調整は左図のように調整出来ます。
調整方法は図中の番号順にしたがって調整して下さい。



■ 施錠の高さ調整（受側）



■ 施錠の高さ調整は、調整ビスを2ヶ所ゆるめて受施錠をスライドして、掛施錠と水平になるように調整し、調整ビスで固定して下さい。

■ あわりに

■ 以上で取付は完了ですが、お客様に正しく取扱っていただくために取付取扱説明書をお渡しいただき、使用方法、メンテ等の説明をして下さい。